

令和6年度 横浜市下倉田地域ケアプラザPDCAシート\_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

エリアの高齢化率は市平均より高く、要介護認定率は市内でも低い状況であるものの徐々に上昇しています。新型コロナも令和5年度に5類感染症と位置づけられ、連合の祭りが復活するなど人の動きも増えました。その一方で総合相談件数も比例して増え、複合課題のケースが増えている状況です。また今でも高齢者含め支援が必要な住民がコロナ前の参加状況に同じように戻っていく事は困難とも予想されます。令和6年度は引き続き対話（相談）をベースとして現住民の状況把握と地域力を再評価し、「支え合い助け合うまち下倉田」の具現化にむけて住民・行政と協働していきます。

☐ 今年度の重点的な取組

新規  
継続

—具体的な取組内容—

- |                          |                                     |   |
|--------------------------|-------------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | ●介護予防講座を開催する<br>・PTによる尿漏れ予防を中心とし統合的な介護予防教室6回 ・栄養ミニ講座と測定、相談会1回 ・口腔ケア講座1回、等を開催する。   |
| <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | ●現状の生活支援ボランティア団体の代表を中心に置き、協議体にて新たな担い手の受け皿づくりについて地域住民と一緒に協議する。   |
| <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | ●既存・または新規事業から子どもや高齢者、障害者と一緒に地域活動やボランティア活動できる場を検討・提供していく。  |
| <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | ●地域でキャラバンメイトとして活動している方と協力し、地域住民が認知症の理解を深められるよう講座等を開催していく。   |
| <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | ●ケアマネジャーのための事例検討会、研修会を開催する。事例検討会はできるだけ居宅ケアマネジャーが主体となり進行ができるよう支援をする。また地域ケア会議では支援困難事例を取り上げ、各関係者で集まり情報共有し課題解決にむけて役割を明確にする。 |

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

事業については計画通り実施。CPの大きなイベントでもあるケアプラザフェスも多く参加者との交流が図られケアプラザ機能、町内会活動の周知に寄与している。  
開所21年を迎え設備の老朽化が目立ってきている。真夏に2F、冬に1Fで空調が故障し、ともに1週間利用者に不便をかけてしまっている。利用者の健康上の影響が大きくなる前に建築局含め早急な設備更新を依頼している。

☐ 区からのコメント

今年度は、各地域で様々な活動が躍動する一年となりました。  
世代や分野を問わず、様々な相談を受け止めることで地域の困りごとや住民のニーズを把握し、各職種の専門性を生かしながら取組を進めてくださっています。  
下倉田地域ケアプラザでは、地域の様々な会議やサロンへ参加することにより、地域の方々と良好な関係を築きながらニーズを巧みに汲み上げ、事業や支援を実施していただいています。  
地域包括支援センター運営事業においては、地域住民の身近な福祉・保健の拠点として、チームアプローチを大切にしてくださいさまざまな取組を行っていただきました。  
今後も地域ケアプラザの強みを生かし、地域住民に対する専門的な支援とさまざまな活動への支援の両輪で進めていただきたいと考えております。  
令和7年度は、各地区で第5期とつかハートプランの目標設定を行い、令和8年度から、その目標の達成に向けた取組推進がスタートします。引き続き地域に寄り添いながら、地域ケアプラザと区役所で力を合わせて取り組んでいきましょう。

# 令和6年度下倉田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	相談支援では相談者のニーズを的確に捉えるとともに、サービス利用にあたっては「ハートページ」をはじめ複数の選択肢があることを情報提供する。その上で相談者の選択判断を尊重していく。	各種法令・当法人規程等に則り組織としてリスクマネジメントの体制を構築する。個人情報を含む書類送付は複数名で確認し、事故やヒヤリ・ハット事例はミーティング等で共有する。感染症予防も行政と連携しリスクマネジメントを図る。
実績	上記の通り実施。	計画通り実施。事故・ヒヤリ・ハット事例はミーティングで共有・改善策の確認を実施。個人情報保護についても研修及びチェックシート実施により各スタッフの意識を高めた。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	要介護状態になることを予防し、自助、共助、互助の機能を促進、地域活動への参加等地域とのつながりを重視した支援を実施する。	介護保険法の趣旨に則り自立支援を念頭に相談支援事業としての質向上を図り、インフォーマルサービスの情報提供含め地域の中で自分らしい暮らしが続けられるようなケアマネジメントを実施する。
利用料金	<b>【サービスに係る費用】</b> 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 <b>【その他料金】</b> なし	<b>【サービスに係る費用】</b> 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 <b>【その他料金】</b> なし
職員体制	保健師職1名(常勤)・社会福祉士職1名(常勤)・主任介護支援専門員1名(常勤)・介護支援専門員1名(非常勤)	介護支援専門員(常勤専従2名、常勤兼務1名)
契約者数	114人	83人

## 3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	自立支援を軸に、住み慣れた地域でその人らしく生きがいを持ち安心した生活が出来る様支援する。		
実施体制	<b>【実施日数】</b> 週6日 (年末年始を除く) <b>【提供時間】</b> 9:15 ~ 16:45 <b>【定員】</b> 40名	<b>【実施日数】</b> <b>【提供時間】</b> <b>【定員】</b>	<b>【実施日数】</b> <b>【提供時間】</b> <b>【定員】</b>

利用 料金	<b>【サービスに係る費用】</b> 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	<b>【サービスに係る費用】</b> 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	<b>【サービスに係る費用】</b> 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	<b>【その他料金】</b>  昼食代 750円/食	<b>【その他料金】</b>	<b>【その他料金】</b>
職員 体制	生活相談員3名(常勤兼務)・介護職14名(常勤兼務3、非常勤兼務11)・看護職／機能訓練指導員6名(非常勤兼務)・運転手5名(非常勤兼務)		
契約 者数 等	<b>【延べ利用者数】</b> 6,826人 <b>【契約者数】</b> 70人	<b>【延べ利用者数】</b> <b>【契約者数】</b>	<b>【延べ利用者数】</b> <b>【契約者数】</b>

令和6年度「横浜市下倉田地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,544,102		17,544,102	18,779,335	△ 1,235,233	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	21,120	128,500	149,620	390,010	△ 240,390	
印刷代			0	240,390	△ 240,390	
自動販売機手数料	21,120		21,120	21,120	0	
その他		128,500	128,500	128,500	0	
その他	3,990,000		3,990,000	3,990,000	0	
収入合計	21,555,222	128,500	21,683,722	23,159,345	△ 1,475,623	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,083,102	0	11,083,102	10,688,749	394,353	法人本部経費は含まれていない
本俸	8,500,000		8,500,000	8,284,525	215,475	
社会保険料	900,000		900,000	765,029	134,971	
手当計	1,250,000		1,250,000	1,251,790	△ 1,790	
健康診断費	11,000		11,000	5,452	5,548	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額	350,000		350,000	325,203	24,797	
その他	72,102		72,102	56,750	15,352	
事務費	2,491,120	0	2,491,120	3,717,348	△ 1,226,228	一部法人本部経費が含まれている
旅費	5,000		5,000	308	4,692	
消耗品費	140,000		140,000	355,885	△ 215,885	
会議謝い費	10,000		10,000	24,594	△ 14,594	
印刷製本費	230,000		230,000	435,662	△ 205,662	
通信費	300,000		300,000	742,115	△ 442,115	
使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	21,120	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	21,120		21,120	21,120	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費	7,000		7,000	7,480	△ 480	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	7,359	2,641	
職員等研修費	10,000		10,000	0	10,000	
振込手数料	15,000		15,000	20,181	△ 5,181	
リース料	250,000		250,000	207,412	42,588	
手数料	3,000		3,000	0	3,000	
地域協力費	20,000		20,000	54,750	△ 34,750	
その他	1,470,000		1,470,000	1,840,482	△ 370,482	法人本部経費は含まれていない
事業費	519,000	0	519,000	311,816	207,184	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	264,000		264,000	311,816	△ 47,816	
その他	213,000		213,000		213,000	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）			0		0	
管理費	6,088,000	0	6,088,000	4,793,272	1,294,728	法人本部経費は含まれていない
光熱水費	4,600,000		4,600,000	3,339,598	1,260,402	
清掃費	520,000		520,000	511,460	8,540	
機械器備費	65,000		65,000	65,814	△ 814	
設備保全費	578,000	0	578,000	533,102	44,898	
空調衛生設備保守	80,000		80,000	81,756	△ 1,756	
消防設備保守	50,000		50,000	48,664	1,336	
電気設備保守	115,000		115,000	116,487	△ 1,487	
害虫駆除清掃保守	12,000		12,000	12,896	△ 896	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	321,000		321,000	273,299	47,701	
共益費			0	63,094	△ 63,094	
その他	325,000		325,000	280,204	44,796	
修繕費	474,000		474,000	453,967	20,033	予算：指定額
公租公課	900,000	0	900,000	0	900,000	法人本部経費は含まれていない
事業所税			0		0	
消費税	900,000		900,000		900,000	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	21,555,222	0	21,555,222	19,965,152	1,590,070	
差引	0	128,500	128,500	3,194,193	△ 3,065,693	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	311,816	△ 47,816	
自主事業 収支	△ 264,000	0	△ 264,000	△ 311,816	47,816	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	21,120	0	21,120	21,120	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	21,120	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「横浜市下倉田地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,679,468		24,679,468	23,925,315	754,153	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	144,954	9,046	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】			0	0	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,918,719		5,918,719	4,910,725	1,007,994	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			713,900		713,900	
雑入	0	120,000	120,000	0	120,000	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他		120,000	120,000	0	120,000	
その他	713,900		713,900		713,900	
収入合計	31,466,087	120,000	31,586,087	28,980,994	2,605,093	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,489,000	0	26,489,000	24,741,995	1,747,005	法人本部経費は含まれていない
本俸	16,700,000		16,700,000	15,132,118	1,567,882	
社会保険料	3,000,000		3,000,000	3,333,681	△ 333,681	
手当計	5,500,000		5,500,000	5,021,360	478,640	
健康診断費	45,000		45,000	37,839	7,161	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額	1,200,000		1,200,000	1,185,747	14,253	
その他	44,000		44,000	31,250	12,750	
事務費	2,138,587	0	2,138,587	1,864,485	274,102	一部法人本部経費が含まれている
旅費	3,000		3,000	2,536	464	
消耗品費	100,000		100,000	134,234	△ 34,234	
会議陣い費			0	0	0	
印刷製本費	200,000		200,000	192,791	7,209	
通信費	340,000		340,000	388,655	△ 48,655	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費	5,000		5,000	7,480	△ 2,480	
施設賠償責任保険	7,000		7,000	7,360	△ 360	
職員等研修費	10,000		10,000	14,560	△ 4,560	
振込手数料	17,000		17,000	20,848	△ 3,848	
リース料	190,000		190,000	83,972	106,028	
手数料	1,000		1,000	0	1,000	
地域協力費	5,000		5,000	4,657	343	
その他	1,260,587		1,260,587	1,007,392	253,195	
事業費	1,184,000	0	1,184,000	699,554	484,446	法人本部経費は含まれていない
協力医	630,000		630,000	525,000	105,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	0	100,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	144,954	9,046	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000	29,600	270,400	
その他			0	0	0	
管理費	1,528,500	0	1,528,500	1,274,152	254,348	法人本部経費は含まれていない
光熱水費	1,150,000		1,150,000	887,740	262,260	
清掃費	135,000		135,000	135,956	△ 956	
機械整備費	17,000		17,000	17,494	△ 494	
設備保全費	139,500	0	139,500	141,707	△ 2,207	
空調衛生設備保守	20,000		20,000	21,732	△ 1,732	
消防設備保守	13,000		13,000	12,936	64	
電気設備保守	30,000		30,000	30,964	△ 964	
害虫駆除清掃保守	3,500		3,500	3,428	72	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	73,000		73,000	72,647	353	
共益費			0	16,771	△ 16,771	
その他	87,000		87,000	74,484	12,516	
修繕費	126,000		126,000	120,673	5,327	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	31,466,087	0	31,466,087	28,700,859	2,765,228	
差引	0	120,000	120,000	280,135	△ 160,135	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	554,000	0	554,000	174,554	379,446
自主事業 収支	△ 554,000	0	△ 554,000	△ 174,554	△ 379,446

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和6年度 下倉田地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

R6年4月1日～ R7年3月31日

(単位:千円)

施設名:横浜市下倉田地域ケアブ

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	2,500	2,316	184	1,800	4,255	-2,455	11,500	14,709	-3,209	50,000	56,613	-6,613	4,000	3,678	322
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,500	4,661	-161	700	553	147
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	4,500	4,661	-161	700	553	147
	収入合計(A)	2,500	2,316	184	1,800	4,255	-2,455	11,500	14,709	-3,209	54,500	61,274	-6,774	4,700	4,231	469
支出	人件費	700	984	-284	700	984	-284	10,000	10,396	-396	34,000	39,500	-5,500	3,000	2,000	1,000
	事務費	600	60	540	350	60	290	1,000	610	390	8,500	3,168	5,332		166	-166
	事業費	50	0	50	50	0	50	200	5	195	3,000	8,247	-5,247	280	434	-154
	管理費			0			0	100	0	100	3,600	11,513	-7,913	300	234	66
	その他	1,150	968	182	700	1,614	-914	200	0	200	4,700	0	4,700	230	0	230
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0	400		400	40		40
	介護予防プラン委託料	1,050	968	82	700	1,614	-914			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0	2,300		2,300	180		180
	支出合計(B)	2,500	2,012	488	1,800	2,658	-858	11,500	11,011	489	53,800	62,428	-8,628	3,810	2,834	976
	収支 (A)－(B)	0	304	-304	0	1,597	-1,597	0	3,698	-3,698	700	-1,154	1,854	890	1,397	-507

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業					■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業				1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（１と２）	5：共催（１と３）			2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（２と３）	7：共催（１と２と３）						7：その他		

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
1	ハートぽっぽ	平成 16年度～	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	母親同士の交流の機会を提供を子育て 支援を行う。	3:養育者及 び乳幼児		親子遊び、簡単な手遊び、紙しばい、保 育ボランティアによるレクレーション・育児 相談。	12	295
2	楽今日サロン	平成 16年度～	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	地域住民(特に高齢者)が気軽に参加で きる場の提供を通じて地域交流への参加 へのきっかけを行う。	5:地域		囲碁・将棋・麻雀・折り紙などで過ごしてい ただくサロン	12	392
3	サロンはなだて	平成 18年度～	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	様々な年代が参加できる企画を実施する 事によって地域住民の世代間交流を図 る。	5:地域		さまざまな年代が楽しめる企画を計画し 継続参加者の増加を図る世代間交流サ ロン。	7	143
4	子育て支援下倉田 (リユースの会、水遊び、安心 子育て教室)	平成 18年度～	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	地域で子育てに関わる人材同士の交流 や協力を図り、より良い子育て支援事業 を実施していく。	3:養育者及 び乳幼児		地域の子育て関係者が集まり、地域での 子育て講座などの企画を行う(主任児童 委員・子育てサークル・区社会福祉協議 会) 子育て支援企画としてリユースの会、水 あそび会、あんしん子育て教室を実施。	12	254
5	なかよし豊田のつどい	令和 4年度～	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	障害のあるお子さんの余暇活動の場を提 供し地域との交流やレスパイトを行う。	2:障害児・ 者		ウクレレや、工作やゲーム等の活動を行 う。	11	96
6	キッズサロン	令和2～	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	地域の子供たちの居場所作り	4:子ども・ 青少年		こどもたちの学習支援と食支援	4	143
7	展示作品	平成 18年度～	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	地域住民がケアプラザに足を運んでくださ るきっかけ作りと活動団体の意欲向上を 目指し地域活性化への協力を行う。	5:地域		下倉田地域ケアプラザで活動されている 文化サークルや地域住民の作品展示を 行う(人数は展示をしてくださる方を計上 する)2月の幸ヶ丘・交換団地のつるし雛 を含む。	14	149
8	初心者のための囲碁講座	令和6年～	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	地域住民がケアプラザに足を運んでくださ るきっかけ作り新規利用者の発掘・介護 予防	1:高齢者		初心者対象の囲碁講座の開催	3	35
9	下倉田地域ケアプラザ祭りフェ ス	令和5～	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取 り組み	地域と繋がるための取り組み (前日準備含む)	5:地域		ケアプラザ祭りの実施	4	586
10	下倉田地域ケアプラザフェス実 行委員会	平成 21年度～	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取 り組み	下倉田地区連合会、下倉田地区社会福 祉協議会をはじめ各種団体との祭りの計 画、準備を行うことにより相互交流、ニ ーズ把握を行う。	5:地域		ケアプラザ祭りの実施(12月の第1週目 予定) 下倉田地区連合会、下倉田地区社会福 祉協議会を始め各種団体と協力し実施。	4	50
11	ゆるーい脳トレいかがです か？	令和4年～	4:共催(1と2)	1:優先的に取 り組み	地域住民がケアプラザに足を運んでくださ るきっかけ作り新規利用者の発掘・介護 予防 (町内会、自治会の会場での実施も含む)	1:高齢者		コグニサイズ体操や脳トレプリント等実施	2	12
12	焼きマシュマロとしゃぼん玉を やろう！	令和4年～	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	地域住民がケアプラザに足を運んでくださ るきっかけ作り新規利用者の発掘 新規ボランティアさんの活動場所	3:養育者及 び乳幼児	5	炭火でマシュマロ等を焼く、ボランティアさ んとシャボン玉をする	1	43
13	園芸ボランティア定例会 (ボランティアチーム作業日含 む)	令和5年～	5:共催(1と3)	1:優先的に取 り組み	地域住民がケアプラザに足を運んでくださ るきっかけ及びボランティア活動のきっ かけ作り 新規利用者の発掘、地域の居場所 仲間 づくり	5:地域		毎月定例会議を行い、活動に参加者で決 め活動していく	12	94
14	ブラックライトで遊ぶ	令和5年～	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	地域住民がケアプラザに足を運んでくださ るきっかけ ケアプラザの周知	4:子ども・ 青少年		蛍光塗料(ペン等)で絵を書き、ブラック ライトで照らす	2	43

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらった事業	1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他
2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）		2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 5：地域 6：事業者

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
15	音楽交流広場へらっぱと歌の きらきらコンサート～	令和6年～	1：地域活動交 流事業	1：優先的に取 り組み	0歳からの楽しめるコンサート	3：養育者及 び乳幼児		しましまの音楽隊を招き、0歳から音楽に 触れる機会を作る	1	75
16	ラジオ体操の会	平成29年 度～	3：生活支援体 制整備事業	1：優先的に取 り組み	60代～70代の元気な高齢者の出ていく 場、交流する場	1：高齢者		ラジオ体操や筋トレなどを実施。毎月2回	24	265
17	アランチャ	平成30年 度～	3：生活支援体 制整備事業	1：優先的に取 り組み	どんな人でも参加できるサロン。認知症、 知的障害、精神障害のある人が気軽に参 加できるサロンを目指す。	1：高齢者		コーヒー淹れボランティアがコーヒーを淹 れる。囲碁、将棋のコーナーを準備。折り 紙ボランティアが折り紙コーナーを担当。 歌のリーダーボランティアが歌コーナーを 担当。 毎月1回	12	272
18	よこはまシニアボランティアポ イント登録研修会	平成28年 度～	3：生活支援体 制整備事業	1：優先的に取 り組み	新規ボランティアの発掘	5：地域		よこはまシニアボランティアポイントについ ての説明、ボランティアについての説明 年2回	1	2
19	スマホ講座	令和3年度 ～	3：生活支援体 制整備事業	1：優先的に取 り組み	高齢者が社会参加していくことが出来るよ うにきっかけづくりを行う。	1：高齢者		スマホ・LINEの使用方法を学び高齢者の 情報・交流支援 年2回	2	26
20	ボランティア講座	平成30年 度～	3：生活支援体 制整備事業	1：優先的に取 り組み	新規ボランティアの発掘と既存ボランティ アの活動支援	5：地域		ボランティア活動に必要なスキルについて 講義と実習で学ぶ	0	0
21	ケアマネジャー事例検討会	平成27年 ～	2：地域包括支 援センター運営 事業	1：優先的に取 り組み	ケアマネジャーの知識習得と資質向上	6：事業者		今後は事業所が主体となって事例検討会 を開催できるよう支援する	1	10
22	ケアマネジャー研修会	平成27年 ～	2：地域包括支 援センター運営 事業	1：優先的に取 り組み	ケアマネジャーの知識習得と資質向上	6：事業者		ケアマネジャーの知識習得のための講座	0	0
23	地域ケア会議（個別）	平成27年 ～	7：共催（1と2と 3）	1：優先的に取 り組み	個別ケースの課題解決	6：事業者		支援困難な事例の課題解決に向けて専 門職や地域住民で検討する	1	11
24	地域ケア会議（包括）	平成27年 ～	7：共催（1と2と 3）	1：優先的に取 り組み	地域課題可決	5：地域		地域で潜在する課題を5職種の視点で捉 え住民を交えて検討する	1	23
25	わくわくタイム	令和6年～	1：地域活動交 流事業	1：優先的に取 り組み	企業との連携や地域で子育てに関わる人 材同士の交流、協力を図り、より良い子育 て支援事業を実施していく。	3：養育者及 び乳幼児	5	親子遊び、絵本読み聞かせ、保育ボラン ティアによるレクリエーション	2	48
26	折り紙ボランティア	令和6年～	1：地域活動交 流事業	1：優先的に取 り組み	地域住民がケアプラザに足を運んでくださ るきっかけ及びボランティア活動のきっか け作り 新規利用者の発掘、地域の居場所 仲間 づくり	5：地域		子育て事業で使用する折り紙を作成する	1	9
27	ボランティア交流会	平成 24年度～	7：共催（1と2と 3）	1：優先的に取 り組み	各事業に参加しているボランティア同士の 活動の交流の場を図る	5：地域		ケアプラザの自主事業やディサービスで ボランティアをしている人同士の交流会	1	35